

6-20 2009年8月11日の駿河湾の地震(M6.5)にともなう地下水等観測施設の観測データ

Observed data of the Groundwater Level, Discharge Rate, Three-Component Strain, and Subsidence in the Tokai and Izu Peninsula associated with the M6.5 earthquake occurred at Suruga Bay on August 11, 2009.

産業技術総合研究所
Geological Survey of Japan, AIST

2009年8月11日の駿河湾の地震(M6.5)にともなう東海地域の地下水等の観測結果はそれぞれ次の通りである。

榛原観測井：水位は31.0cm上昇した(1時間47分後)。水温は0.008℃上昇し(16分後)、更に0.005℃上昇した。

草薙観測井：水位は地震直後若干上昇(当時自噴中のため詳細不明)、その後193cm低下した(8/17 10:00現在)。水温は0.028℃上昇の後、水温低下した。8/17 10:00現在では地震前よりも0.030℃低下した。

草薙1観測井石井式歪計：N346成分は-0.02 micro strain, N286成分は-1.7 micro strain変化した。

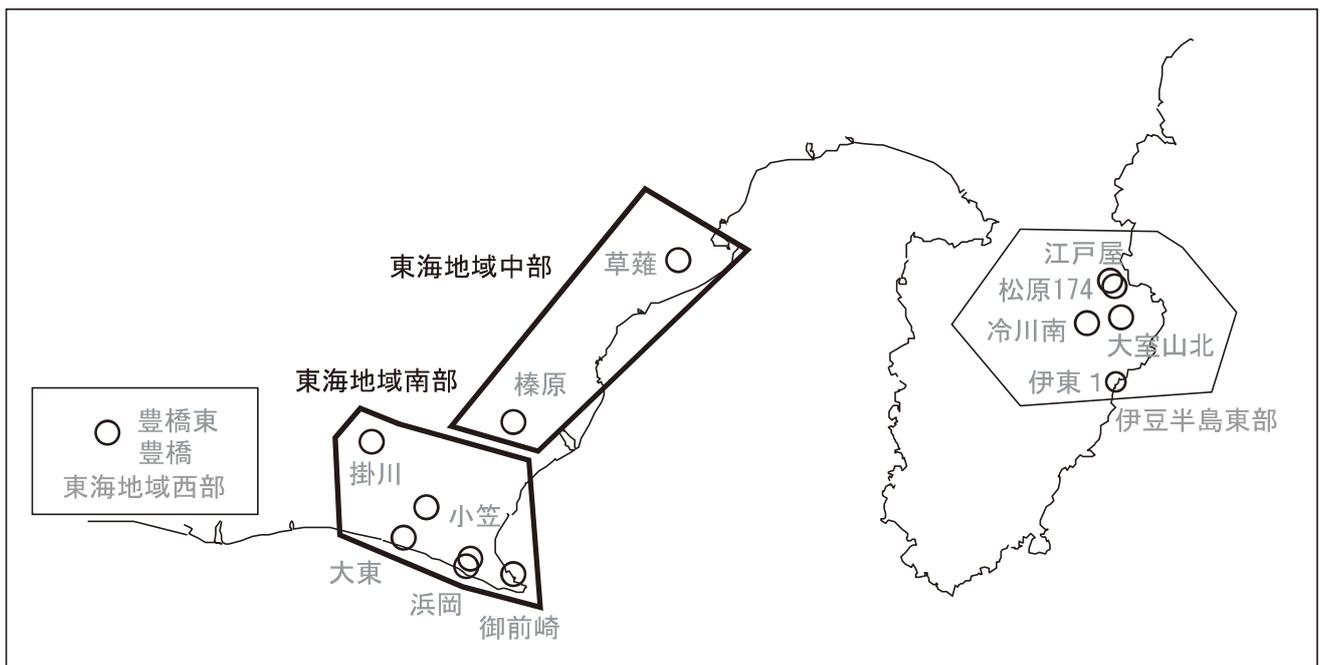
大東観測井：水位は最大3.8cm低下した(24分後)。

小笠観測井：水位は最大0.6cm低下した(7時間後)。

浜岡観測井：水位は地震直後(1分以内)に3.0cm上昇し、その後ゆっくりと上昇した(8/17 10:00までで20.8cm上昇)。

御前崎観測井：水位は変化なかった。地下ガス量は5:15に0.3L/minに急上昇し、すぐ通常の状態に戻った。

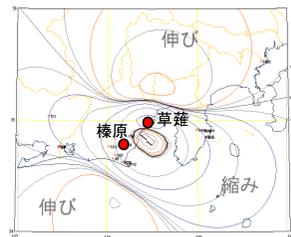
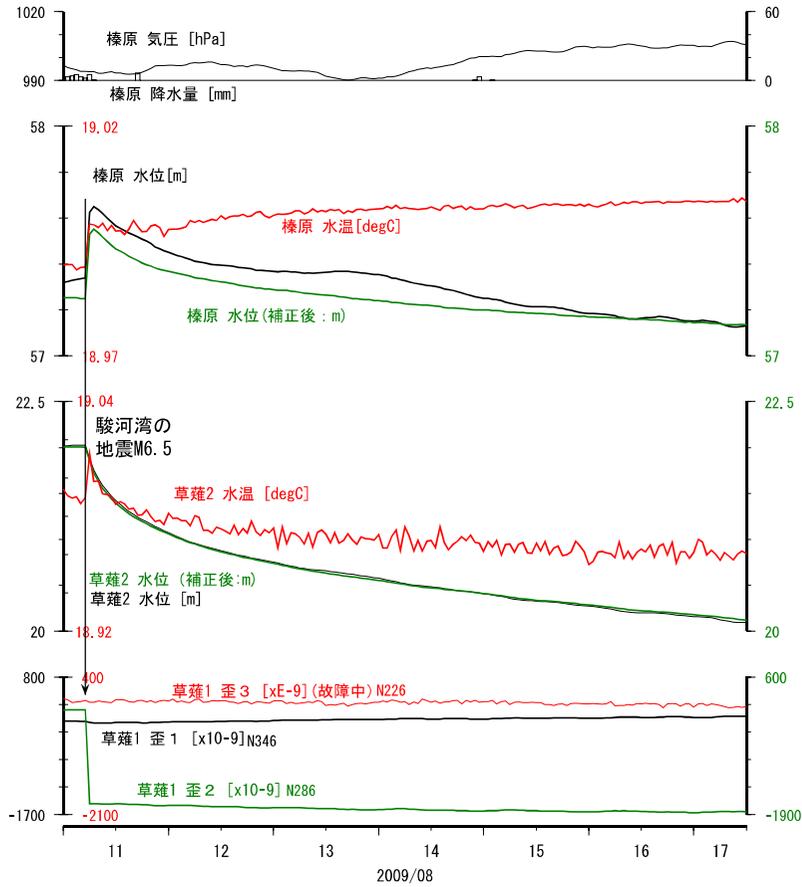
(松本則夫・小泉尚嗣・高橋 誠・佐藤 努・北川有一)



第1図 東海地域の産業技術総合研究所地下水等観測井の配置図

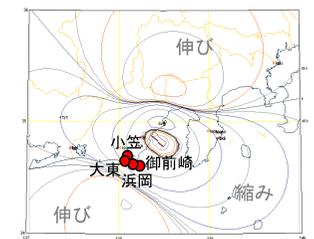
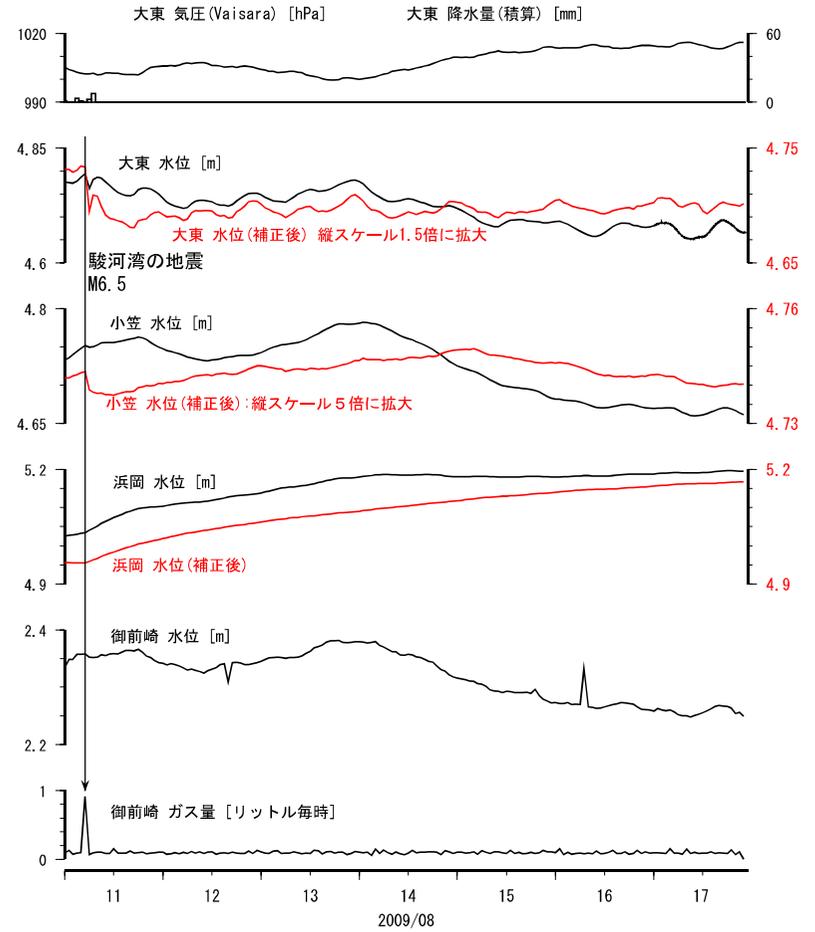
Fig.1 Location of the groundwater observation wells in and around the Tokai district.

東海地域中部（榛原・草薙）中期（時間値）
 (2009/08/11 00:00 - 2009/08/17 12:00)



第2図 駿河湾の地震にともなう東海地域中部の地下水等の観測結果
 Fig.2 Observed groundwater levels and others in the central Tokai district associated with the earthquake at Suruga Bay.

東海地域南部 地下水観測結果 中期（時間値）
 (2009/08/11 00:00 - 2009/08/17 23:00)



第3図 駿河湾の地震にともなう東海地域南部の地下水等の観測結果
 Fig.3 Observed groundwater levels and others in the southern Tokai district associated with the earthquake at Suruga Bay.